

MS315-18009 GRリヤサイドスポイラー

取付・取扱要領書

この度はGRリヤサイドスポイラーをお買い上げいただき、ありがとうございます。
本書には上記商品の取付け、取扱いについての要領と注意事項を記載してあります。
取付け前に必ずお読みのうえ、正しい取付け、取扱いを実施してください。
なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

★本商品は未登録車への取付けは出来ません。取付けは車両登録後に行ってください。

■ 品番・適合一覧表

品番	適合車種	備考
MS315-18009	GR86 21.10～	

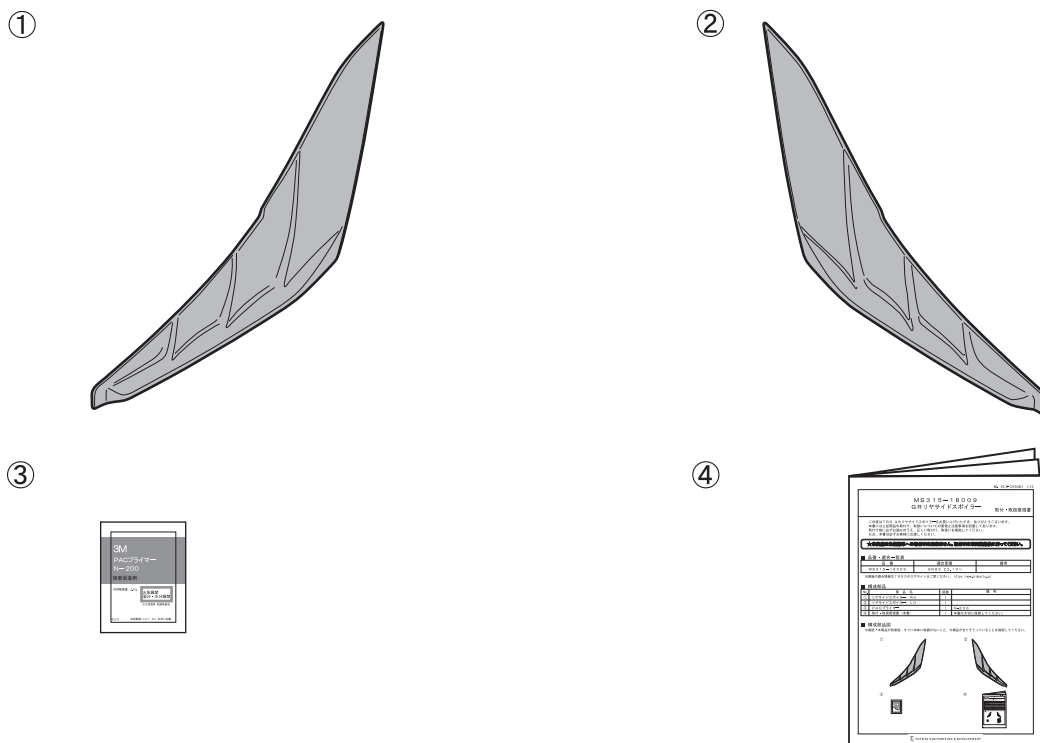
※最新の適合情報はTRDカタログサイトをご覧ください。 <https://www.trdparts.jp/>

■ 構成部品

No.	部品名	個数	備考
①	リヤサイドスポイラー RH	1	
②	リヤサイドスポイラー LH	1	
③	PACプライマー	1	N-200
④	取付・取扱要領書（本書）	1	本書は大切に保管してください。

※確認・本商品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全てそろっていることを確認してください。

■ 構成部品図



取付上のご注意（取付作業の方へ）

作業を行う前に必ずお読みになり、安全で確実な取付け作業を行ってください。



警告

この内容に従わず、誤った取付け・取扱いを行うと生命の危険または、重大な傷害等を負う可能性がある内容について記載しています。



注意

注意事項を守らないで、誤った取付け・取扱いを行うと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等のおそれがある事を記載しています。



アドバイス

スピーディに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

⊖ やってはいけないこと

⓪ 必ず行っていただくこと



警告

- ⊖ 本商品への改造・加工、及び適合車種以外への装着は、重大な事故や故障を招くおそれがありますので絶対に行わないでください。
- ⓪ 本商品の取付け・交換は、該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
- ⓪ 取付け作業は既定トルクに従って、確実に締付けてください。締付けが不足すると脱落などにより重大な事故や故障を招くおそれがあります。



注意

- ⓪ 本商品を取付け前に、本体・構成部品がすべて揃っていること、損傷や不具合が無いことを確認してください。取付け後に発覚した損傷や不具合のクレームには、対応できない場合があります。
- ⓪ 本商品の取付けは、キズ付き防止のため保護シートの上で取扱いを行ない、同時に取付け部位を保護材にて養生をした上で作業を行ってください。取付け作業時のキズ付きや破損に十分に注意してください。

取扱いについて

- ⊖ 本商品の局部的なねじれ、曲げが無いよう末端部のみを持つような扱いは行わないでください。商品にしわ、割れ、ヒビが発生するおそれがあります。



脱脂作業について（別添の脱脂作業要領も参考にしてください。）

- ⓪ 脱脂作業を行う際は、清潔なウエスを使用して、イソプロピルアルコール(IPA)などを使用し、上記以外の溶剤は絶対に使用しないでください。
- ⓪ 脱脂作業にボディコーティング等の下地処理剤や、パーツクリーナー、ブレーキクリーナーなどの溶剤は絶対に使用しないでください。正しく脱脂が出来ず浮き、剥がれの原因となります。

両面テープについて

- ⓪ 脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれます。
- ⓪ 両面テープは一度貼付けてから剥がしますと、接着力は低下しますので再貼付けはできません。
- ⓪ 本商品の両面テープは、環境温度が20℃以下の低温時には接着能力が著しく低下します。温度が足りないと両面テープが剥がれます。
- ⓪ 両面テープの圧着は49N(5kgf)以上(車両が軽く揺れる程度)で確実に行ってください。圧着が足りないと両面テープが剥がれます。
- ⊖ 本商品の取り付け後24時間は、洗車や水(水拭きを含む)・雨などが、かからないようにしてください。装着後の注意事項を守らなかった場合、製品の浮き、剥がれの原因となります。

取付けが終わったら

- ⓪ 取付け後、本商品と車両との干渉が無いことを確認してください。
- ⓪ 作業にバッテリーのマイナス端子を外した場合は、作業終了後にシステム設定・確認を行ってください。
- ⓪ 本取付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。

■ 目次

1. 表紙、品番・適合一覧表、構成部品 1
2. 取付上のご注意(取付作業の方へ) 2
3. 目次、取付けに必要な工具・保護具・消耗品、取付構成図 3
4. 取付準備 4～7
5. 取付要領、取付完了後の点検・注意事項 7～9

■ 取付けに必要な工具・保護具・消耗品

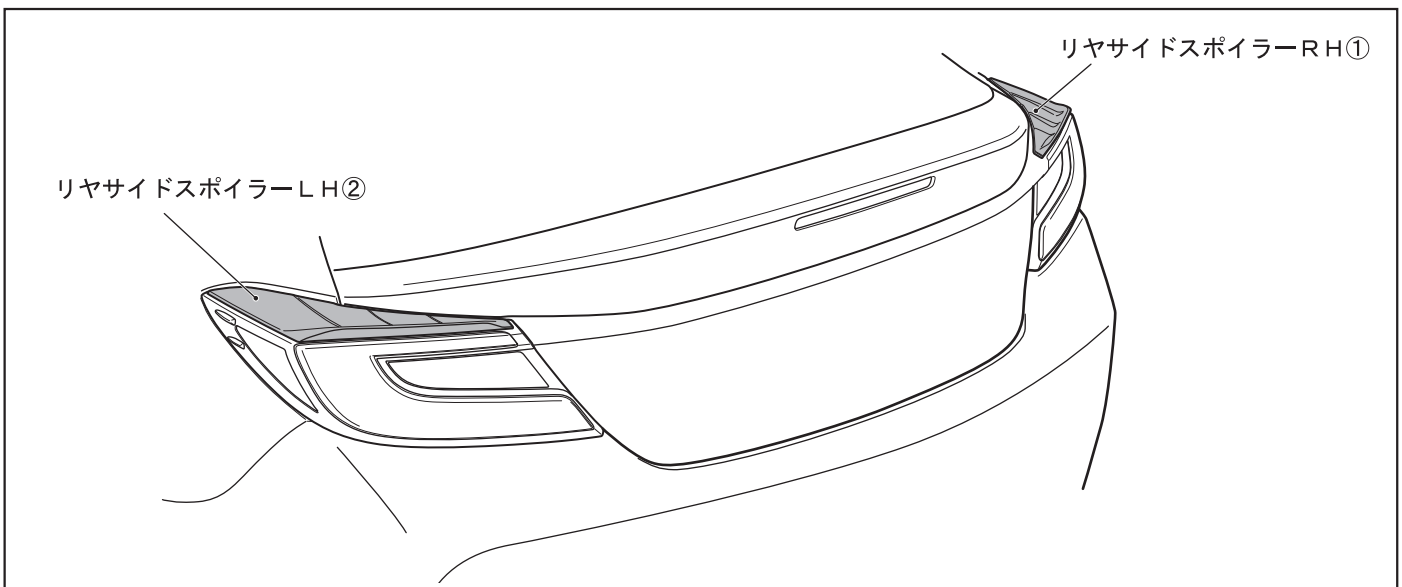
- ・マスキングテープ・保護手袋・養生テープ
- ・イソプロピルアルコール(IPA)・清潔なウエス

■ 保証について

本商品は、1年・20,000Kmの保証を実施致します。
(1年または20,000Km走行時点のいずれか早い方まで)

※保証の詳細はTRDパーツカタログサイト<<https://www.trdparts.jp/>>
「保証について」をご覧ください。

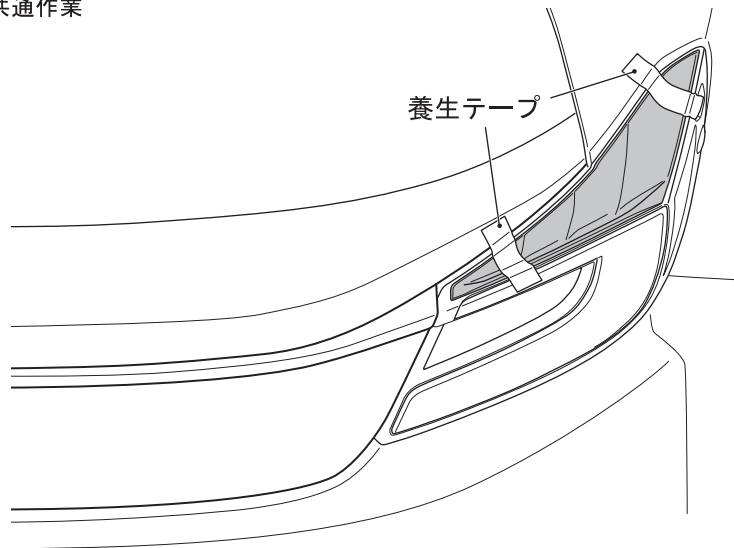
■ 取付構成図



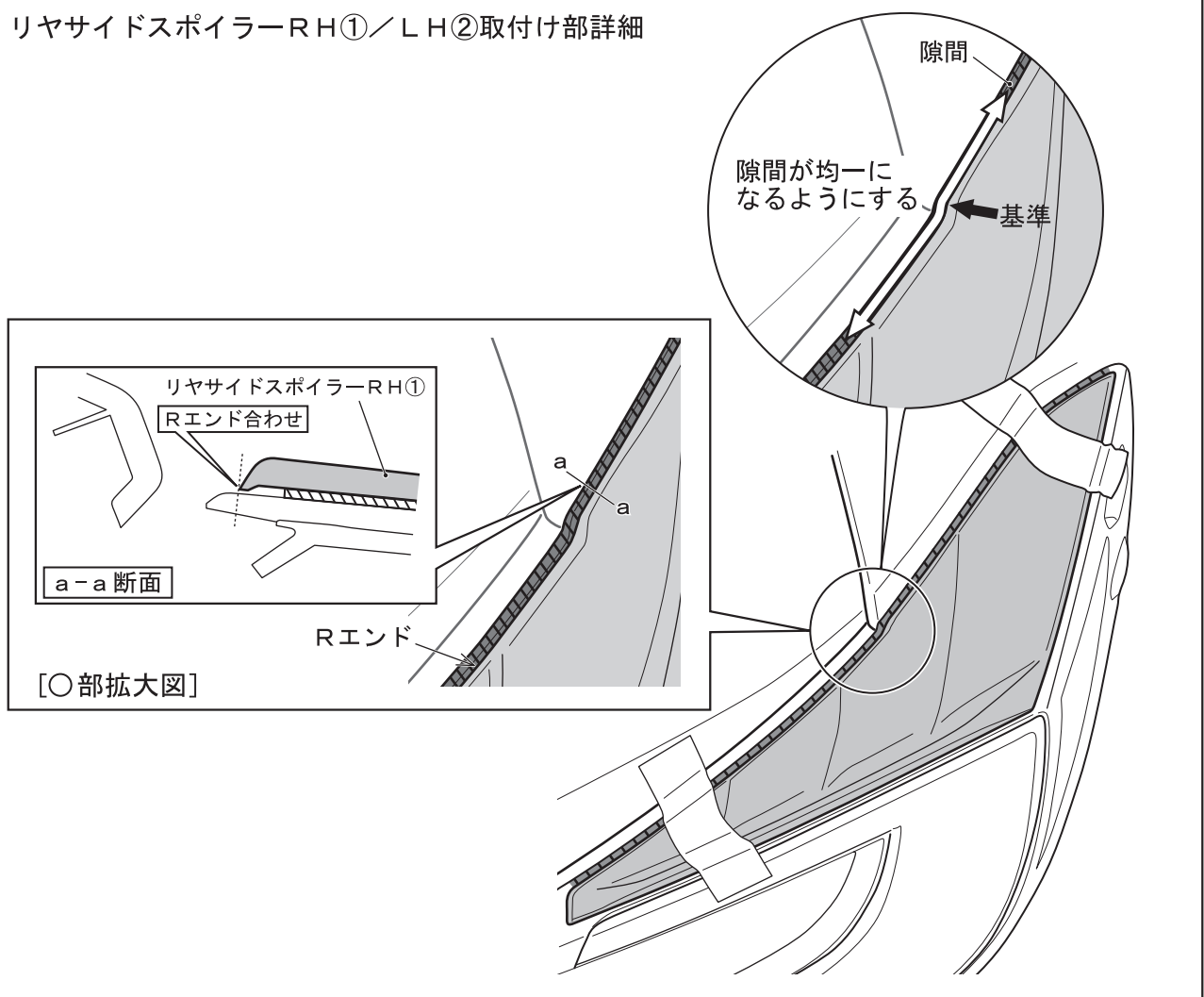
■ 取付準備 ※本取付・取扱要領書は、主にRH側を示しております。LH側も同様に行ってください。

1. 図1のようにリヤサイドスポイラーをリヤコンビネーションランプ前側のRエンドに合わせて養生テープで仮固定する。

図1 ※RH図示 左右共通作業



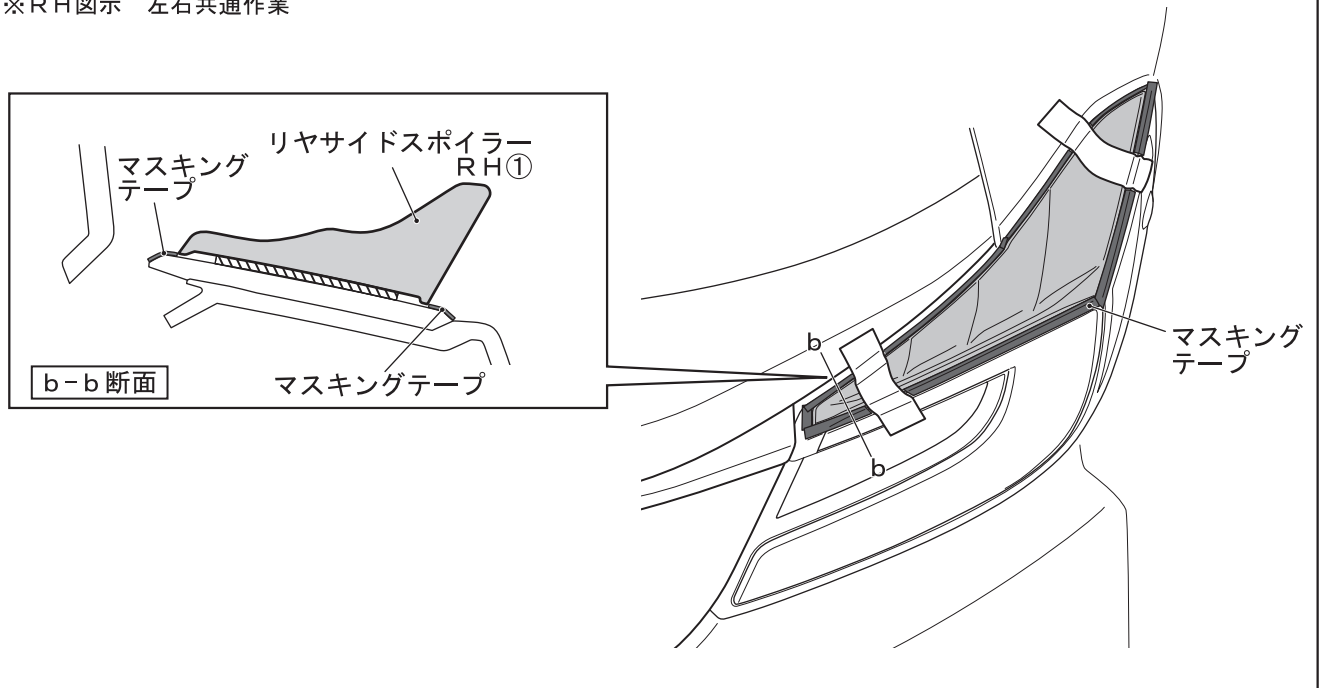
リヤサイドスポイラーRH①/LH②取付け部詳細



2. 図2のようにリヤサイドスポイラーの外周に合わせてマスキングテープを貼付る。

⚠ 注意：PACプライマー塗布範囲のマスキング作業のため正確な位置を出し、マスキングを行ってください。

図2 ※RH図示 左右共通作業



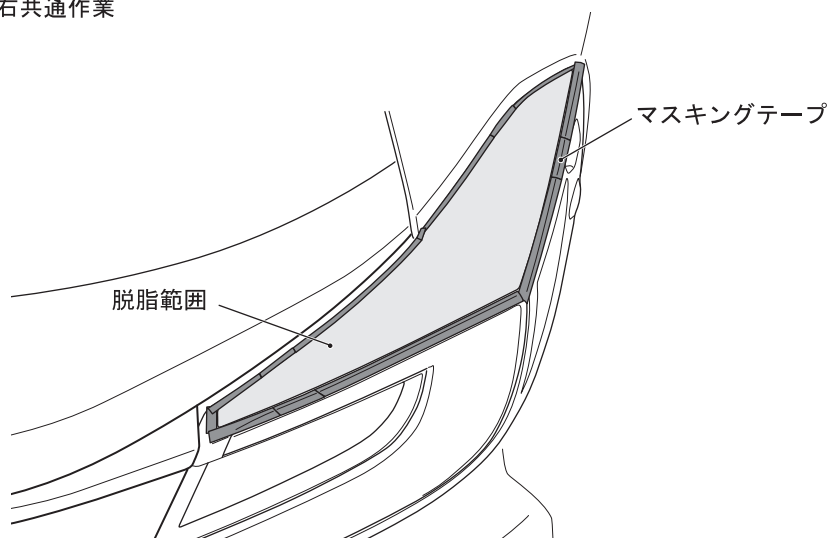
3. 図3のようにリヤサイドスポイラーRH①／LH②貼付け部の汚れを取除き、イソプロピルアルコール（IPA）で一方向に拭いて脱脂をする。

⚠ 注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。

👉 アドバイス

脱脂後は、十分に乾燥させてください。

図3 ※RH図示 左右共通作業



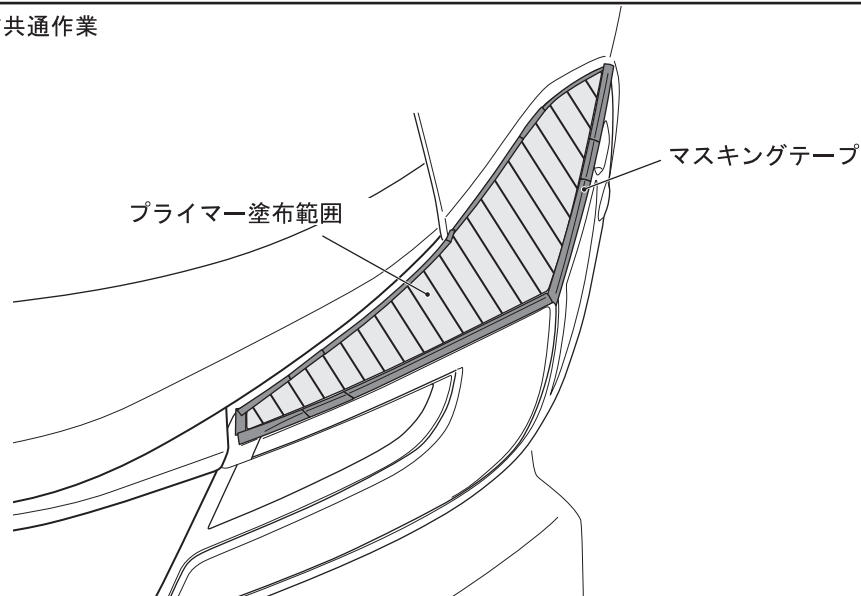
4. 図4のようにしてリヤサイドスポイラーRH①/LH②貼り付け部（斜線部）にPACプライマーN-200③を塗布する。

アドバイス

プライマー塗布後は、10分以上乾燥させてください。

- 注意**：プライマーが塗布範囲以外に付着した場合は、直ちにイソプロピルアルコール（IPA）で拭き取ってください。付着してしまいますと、変色する事がありますので注意してください。

図4 ※RH図示 左右共通作業

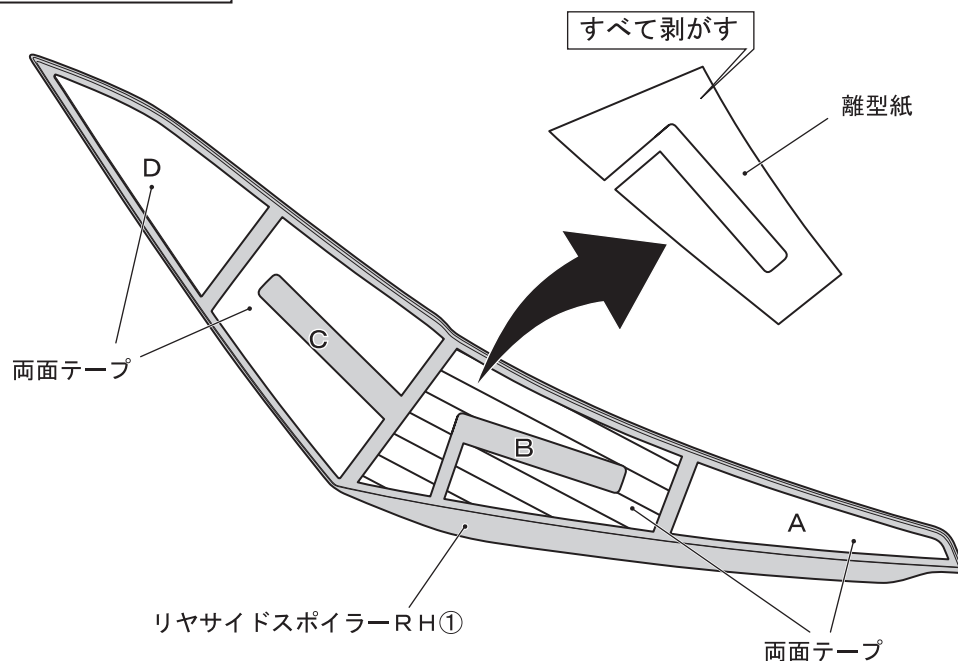


■ 取付要領 ※本取付・取扱要領書は、主にRH側を示しております。LH側も同様に行ってください。

1. 図5のように両面テープBの離型紙を全て剥がす。

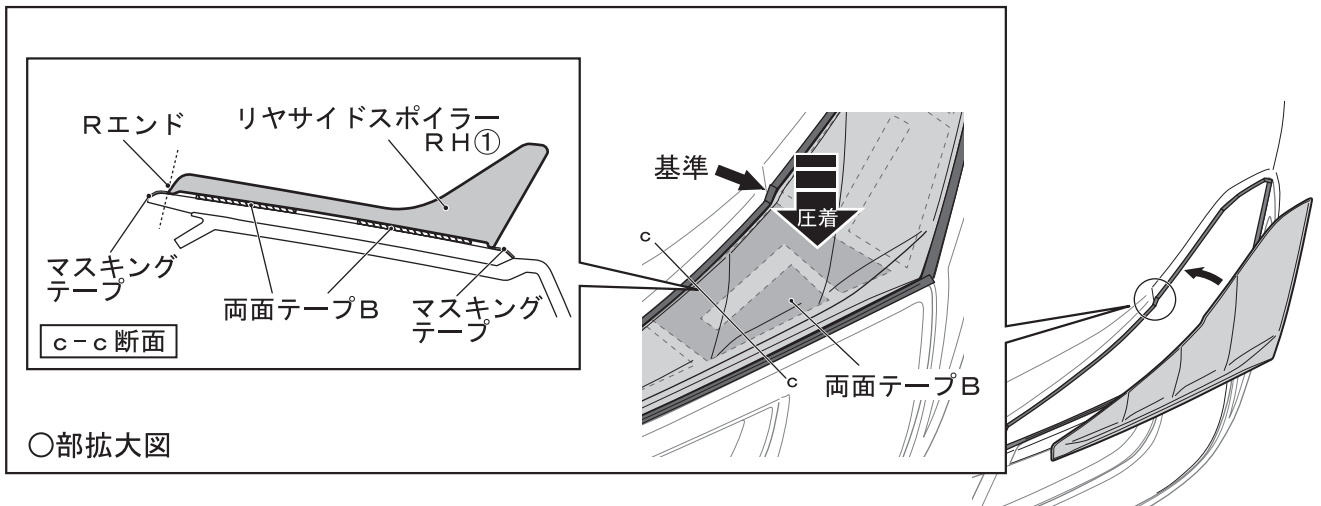
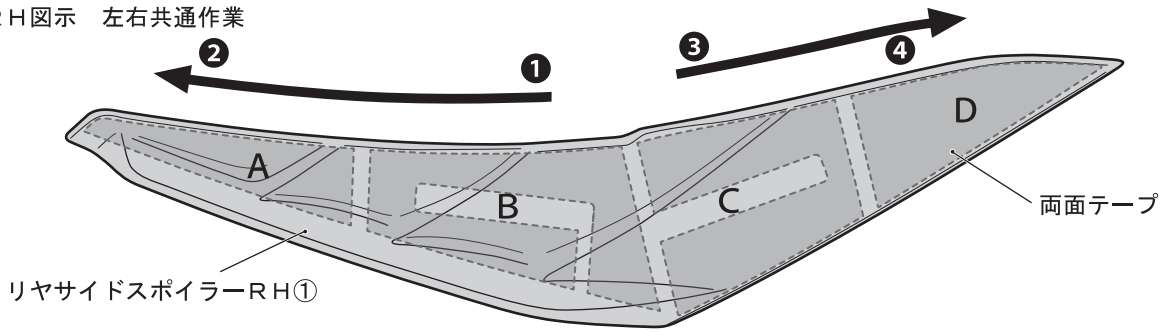
図5 ※RH図示 左右共通作業

リヤサイドスポイラー裏面



2. 図6のようにマスキングテープとリヤコンビネーションランプRエンドを基準にし、両面テープBを圧着する。

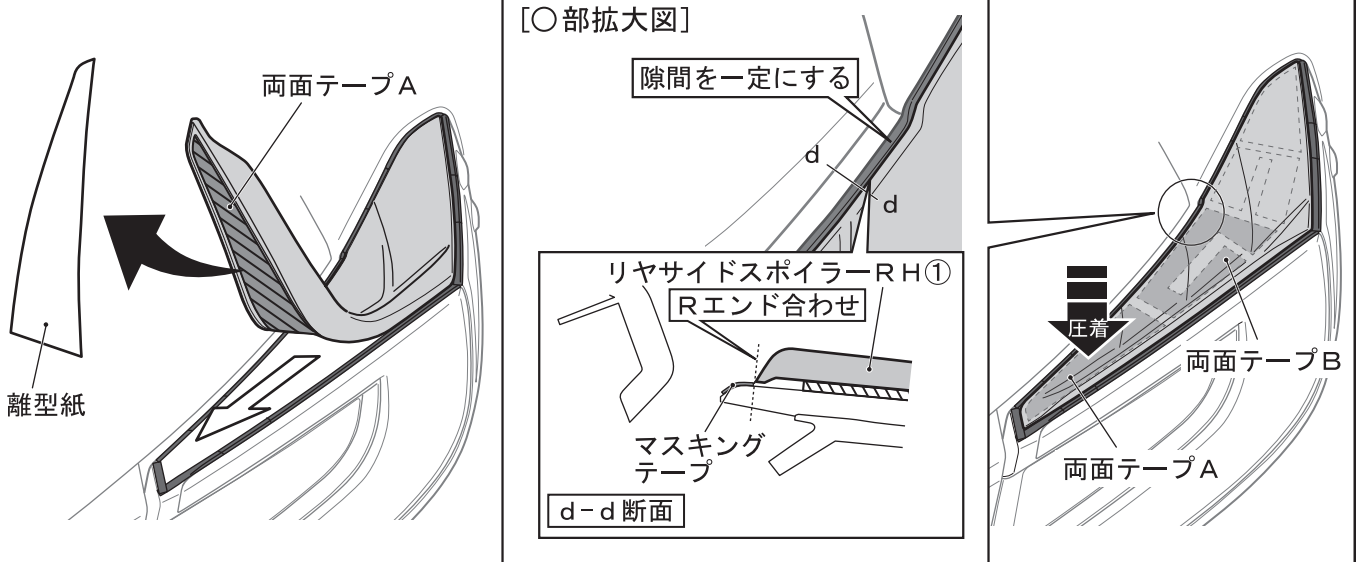
図6 ※RH図示 左右共通作業



3. 図7のように両面テープAの離型紙を全て剥がす。
4. 矢印 ⇨ の方向にリヤコンビネーションランプRエンドとリヤサイドスポイラーの隙間が一定になるよう位置をマスキングテープに合わせながら圧着する。

⚠ 注意：貼付け時、リヤサイドスポイラーを引っ張ったり縮めたりしないでください。
シワ、割れ、ひび等変形するおそれがあります。
こすると傷つくおそれがあるため、圧着時はこすらないでください。

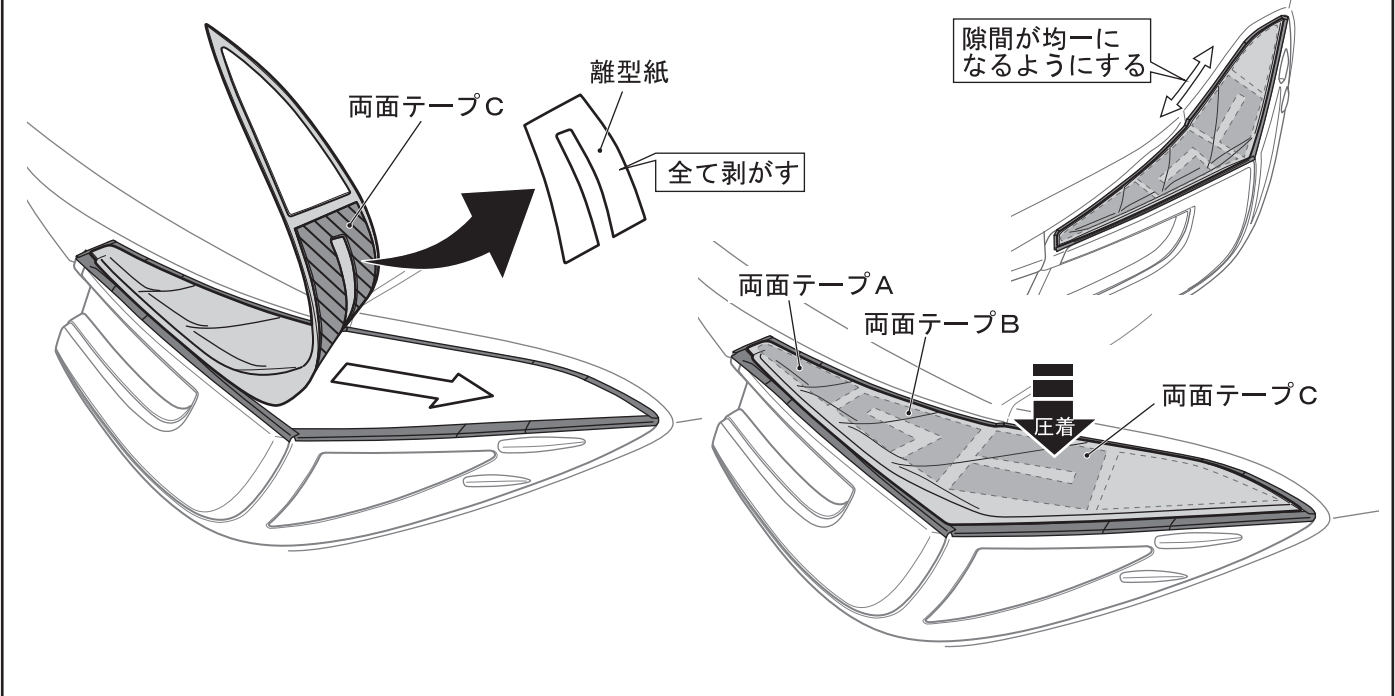
図7 ※RH図示 左右共通作業



5. 図8のように両面テープCの離型紙を全て剥がす。
6. 矢印 ⇨ の方向にリヤコンビネーションランプRエンドとリヤサイドスポイラーの隙間が一定になるよう位置をマスキングテープに合わせながら圧着する。

⚠ 注意：こすると傷つくおそれがあるため、圧着時はこすらないでください。

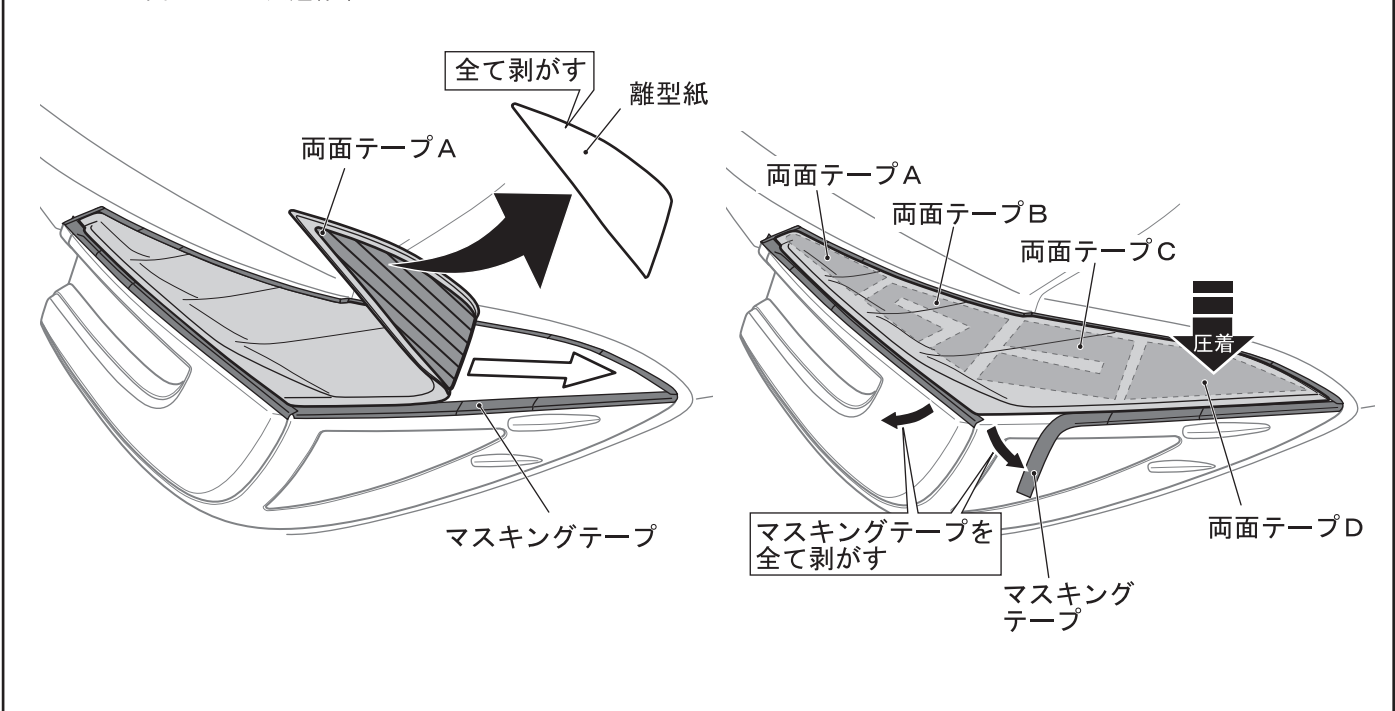
図8 ※RH図示 左右共通作業



7. 図7のように両面テープAの離型紙を全て剥がす。
8. 矢印 ⇨ の方向にリヤコンビネーションランプRエンドとリヤサイドスポイラーの隙間が一定になるよう位置をマスキングテープに合わせながら圧着する。
9. 残っているマスキングテープを全て剥がす。

⚠ 注意：こすると傷つくおそれがあるため、圧着時はこすらないでください。

図9 ※RH図示 左右共通作業



⚠ 注意：こすると傷つくおそれがあるため、圧着時はこすらないでください。

⚠ 警告：両面テープは十分に圧着してください。圧着が不十分な場合、浮き・剥がれ等の症状が発生し脱落などの重大な不具合が発生する可能性があります。
両面テープ接着後、24時間以内は雨・洗車等で接着部に水が掛からないようにしてください。
接着力が低下し、剥がれ・脱落等が発生する可能性があります。

🔧 アドバイス

両面テープの接着力は安定するまでに3～5時間程度必要です。製品の取り付け後は、最短3時間程度、強い振動や風圧(車両の移動を含む)が、かからないようにオープンタイム(静止時間)をお取りください。

■ 取付完了後の点検・注意事項

1. 製品全体にわたり、浮き・剥がれ等、無いことを確認してください。
2. 車両及び、リヤサイドスポイラー廻りに傷が付いていないことを確認してください。
3. 該当車両の修理書(トヨタ自動車㈱発行)に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。

■ 取り扱い上の注意

- ⊙ ワックス等は使用しないでください。製品表面の凹部にワックスが詰まり変色することがあります。
- ⊙ 乾いた状態で強くこすらないでください。製品表面が摩耗し、破損の原因となります。

株式会社トヨタカスタマイジング&ディベロップメント
TRD商品問い合わせ窓口
TEL:050-3161-2121
<https://www.trdparts.jp>